



発行所 新聞社

〒947-0101
小千谷市片貝町10367-4
TEL 0258-84-3246
FAX 0258-84-2632
編集発行人 吉原芳郎
印刷所 吉原印刷株

題字 黒崎敬涼氏

出直し市長選挙始まる

明29日投票日、町民の団結がカギ

飛はされ、必勝祈願のダルマの目入れ、乾杯、吉田松

ロードコールでしめくつた。

本町での街頭第一声は、

今井一夫選対本部長(越星

会幹事長、小千谷土地改良

区理事長)が「広井市政の

一年三ヶ月は助役収入

役もおけない落点。市政

を正常化出来るのは関広一

候補しかいない」、小池和

明選舉責任者(市政の正常

化を求める会代表、獣医師)

が「リコールは地方自治法

に基づいて行なったもので

は「悪質な捏造(ねつぞう)

ではない」と反対に立派な

議論が現われ、星野前代

役も「暗黒に戻してはな

らない」など来賓から檄が

述べられた後、いよいよ

関候補がマイクを握った。

握り、「昨年から混乱した市政になってしま

った。正常な市政に戻したい。国や県から信頼される市政

に対する広井陣営には日本

共産党が全国レベルでの支

持を決め、市外の党员が多

く入り込んでいるとのこと。

今井幹事長を初め多勢が駆けつけている。

JA片貝町シンボルマーク
天の恵み地の恵み



JA片貝町シンボルマーク

天の恵み地の恵み

による出直し市長選挙は、22日告示され予想通り広井庄一候補(66)と関広一候補(63)の一騎打ちとなつた。片貝からの初の市長を！と片貝町民は盛り上がりを見せ、圧倒的に関候補有利であるが、星野行男前代議士が「中立を守る」や「先頭に立たない」の言葉を破り、全面支援に身変わりした。加えて「リコールは民主主義を否定するもの」と、およそ民から、町外の親戚、知人への支持のお願いを行なつた。100名以上

関陣営では告示日の22日前8時から、城内4丁目までの最大の争点を「談合」と捉えている人がいる。そうではない。不当な価格のつり上げや金品の授受が伴なう罪となるような談合を、誰が容認するとなつたのか。関候補は起意表明する時から、「いや、やられました」と語っている。今年2月に広井さんが行なつた指名停止処分が、自分勝手に談合があったと決めて、司会があつたと決めて、司会の成り行きを知つて、直の判断に基づくことな

民主主義と正義をかけた市長選

午前8時から、城内4丁目通りの駅前でガバーナーは民主主義を否定するもの」と、およそ弁護士らしからぬ主張をしているため、情勢は全く予断を許さない。関選対では「片貝町を守る」と協力を呼びかけていた。

関陣営では告示日の22日

の支持者が集まり、熱気あ

ふれる中「正義のために必

要は厳重注意とい

う。自分に入っている

業者には厳重注意とい

う。自分に入っている

実質上のおかまいなしで

ふれることでござります

がござります。

このようにしてござります

がござります。

